

人が集う、笑顔あふれる美しいさと。

真南条上地区は、地域の活動を通じ、農作物の生産のみならず、多様な人との交流活動を展開しています。農産物は特別栽培による栽培方式を導入し環境に配慮している一方で、神戸大学との連携事業により、学生サークル（ささやまファン倶楽部）の活動の一環で赤じゃがいもの復活栽培など、学生の力や知恵を活かした新しい分野にも取り組んでいます。

また、農業・農村の更なる可能性を探るべく、農村ボランティアや企業など、都市住民を積極的に受け入れ、里山整備や交流会等を実施しています。

これらは地区にとっても良い刺激となり、新しい農村の魅力発掘や人材育成につながっています。

基礎活動



ため池の草刈り



路肩・法面の草刈り



水路の泥上げ作業

農村環境保全活動



アスパイの手入れ



赤ジャガイモの栽培



学生等の農業体験



都市住民交流（枝豆狩り）

将来の夢・展望

地域全体で魅力ある農業の確立を目指すため、積極的に新しい風を取り入れ、地域力の増進を図っていきます。今後も、更に受け入れ・運営体制の充実を図り、ネットワークを活かした交流、情報交換等による体制強化を図ってまいります。